

## 本 時 の 指 導

ねらい 落ち葉や動物の死がい、小動物が食べたり、菌類・細菌類が分解することにより無機物になることを知る。  
情報交換掲示板の活用により課題を共通のものとし、各自及び全体の課題解決に迫ろうとする。

学 習 過 程	時間	学 習 活 動	形態	教師の支援と指導	指導上の工夫 ( ) 評価 ( )
	25	実験・観察により課題の解決を行う。  各自の実験	小集団 個人	実験・観察が早く終わった小集団は、より課題に迫るための方法を考えさせる。	適切な実験の操作が行われているか。 ヒントカードを用意しておく。
		各自の実験			
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">落ち葉の上の方と下の方では違いがあるか調べる。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">葉にあった白いものを調べる。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">虫(ダンゴムシ、アリ)が落ち葉や生物の死がいを食べるか調べる</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">土の中の微生物が落ち葉やデンプンを食べるか調べる。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">土の中の生物が呼吸しているか調べる。</div>			-----
小グループでまとめ	10	活動状況の表示を行う。  分かったこと、疑問点などをマグネットシートに記入する。	小集団	考察が終了した小集団と話し合う。  活動状況を把握し、実験途中の小集団を支援する。内容別に色分けし、例を示す。	小集団実験を意欲的にできたか。 (関心・意欲) 活動状況表示表により生徒の実態を把握する。実現可能な解決方法を考えているか。 自分の言葉で表現を工夫してまとめているか。
各自の課題による実験経過把握	10	各小集団がやっている実験を簡単に説明する。全体のつながりを確認する。	一斉	小動物と目に見えない生物との関係に目が向くようにする。	(技能・表現) 情報交換掲示板を整理し、互いの関係が分かるようにする。
まとめ自己評価	5	今日の学習を記録する。自己評価をする。	個人		
次時の学習計画		次の時間に行う計画を確認する。	小集団		授業終了後、評価する。 (関心・意欲、知識・理解)

研究の視点 発展的な課題解決的学習において、課題全体を総合的に考える場の設定はどうあればよいか。